

時間外・受付先変更設定

1

時間外・受付先変更設定は、「時間帯パターン」と「スケジュール」の2つを組み合わせ設定します。

時間帯パターン

1日のスケジュールを、1分単位で10時間帯まで設定できます。

時間帯パターン 01

00:00 09:00 18:00 24:00

時間外案内ガイダンス1 通常受付 時間外案内ガイダンス1

← 1時間帯 → ← 2時間帯 → ← 3時間帯 →

10時間帯まで設定できます

＜時間帯パターン情報＞						
時間帯パターンID	時間帯パターン名	廃止	項目	開始	終了	ガイダンス
01	時間帯パターン01	<input type="checkbox"/>	1	0000	0859	時間外案内ガイダンス1
			2	1000	2359	時間外案内ガイダンス1
			3			

時間帯パターン 02

00:00 09:00 18:00 24:00

時間外案内ガイダンス2 受付先変更 06XXXXXXXXX2 時間外案内ガイダンス2

＜時間帯パターン情報＞						
時間帯パターンID	時間帯パターン名	廃止	項目	開始	終了	ガイダンス
02	時間帯パターン02	<input type="checkbox"/>	1	0000	0859	時間外案内ガイダンス2
			2	0900	1759	06XXXXXXXXX2
			3	1800	2359	時間外案内ガイダンス2

スケジュール

＜曜日・祝日スケジュール＞または＜カレンダースケジュール＞ごとに時間帯パターンを設定できます。

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
時間帯パターン02	時間帯パターン01	時間帯パターン01	時間帯パターン01	時間帯パターン01	時間帯パターン01	時間帯パターン02

サービス番号別着信番号スケジュール情報変更業務

サービス番号: 0120XXXXXX
契約者名: NTTコミュニケーションズ株式会社
着信番号: 03XXXXXXX1

＜スケジュール情報＞

＜曜日・祝日スケジュール＞

日曜: 02 | 月曜: 01 | 火曜: 01 | 水曜: 01 | 木曜: 01 | 金曜: 01 | 土曜: 02

＜カレンダースケジュール＞

2016年7月

					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

＜時間帯パターン情報＞

項目	時間帯ID	時間帯名	項目	時間帯ID	時間帯名
1	01	時間帯パターン01	2	02	時間帯パターン02

上表のように時間帯パターンを設定する場合、＜曜日スケジュール＞を設定します。

スケジュール設定の可能なメニューとスケジュールの優先順位については、P92を参照してください。

**ご注意ください。必ずお読みください。****スケジュールを組み合わせて利用する場合**

曜日スケジュール、祝日スケジュール、カレンダースケジュールが重複している場合は、1.カレンダースケジュール、2.祝日スケジュール、3.曜日スケジュールの順番で設定が優先されます。

<祝日の設定について>

祝日を設定すると、全ての祝日に反映されます。ただし、日曜日が祝日の場合、振替休日が祝日となり、日曜日は曜日スケジュールまたはカレンダースケジュールに設定されている時間帯パターンが動作します。

例) 下記のようにスケジュール設定した場合

- ・1月1日は曜日スケジュールの日曜日に設定している時間帯パターン「02」が動作
- ・1月2日は祝日スケジュールに設定している時間帯パターン「03」が動作
- ・1月9日はカレンダースケジュールに設定している時間帯パターン「02」が動作

祝日スケジュール

項番	パターンID	パターン名	項番	パターンID	パターン名	
1	01	時間帯パターン01	選択	2	02	時間帯パターン02
3	03	時間帯パターン03	選択			

設定単位による優先順位について

1.サービス番号単位、2.ACDグループ単位、3.着信番号単位の順番で設定が優先されます。

下図のように同時間に複数の設定がある場合、優先順位に基づき設定内容が反映されますので、ご注意ください。

優先順位1 サービス番号単位の設定

00:00	09:00	20:00	24:00
時間外案内 ガイダンス1	通常受付	時間外案内 ガイダンス1	

優先順位2 ACDグループ単位の設定

00:00	10:00	19:00	24:00
受付先変更	通常受付	受付先変更	

優先順位3 着信番号単位の設定

00:00	09:00	18:00	24:00
時間外案内 ガイダンス2	通常受付	時間外案内 ガイダンス2	

優先順位が反映されると

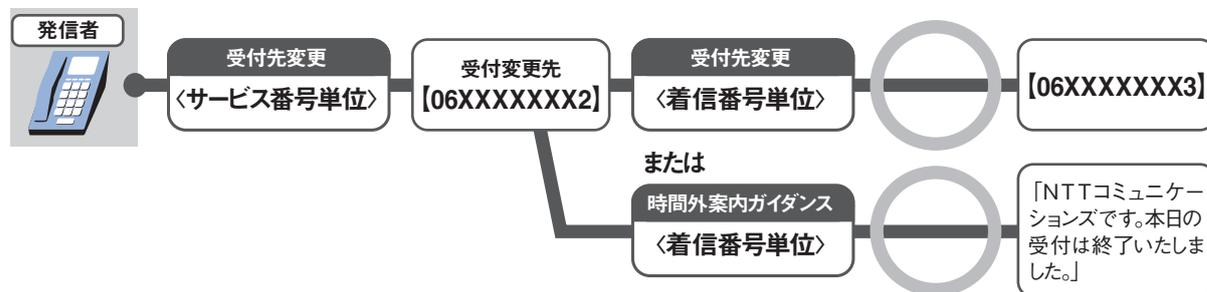
実際の接続先

00:00	09:00	10:00	18:00	19:00	20:00	24:00
時間外案内 ガイダンス1	受付先 変更	通常受付	時間外案内 ガイダンス2	受付先 変更	時間外案内 ガイダンス1	

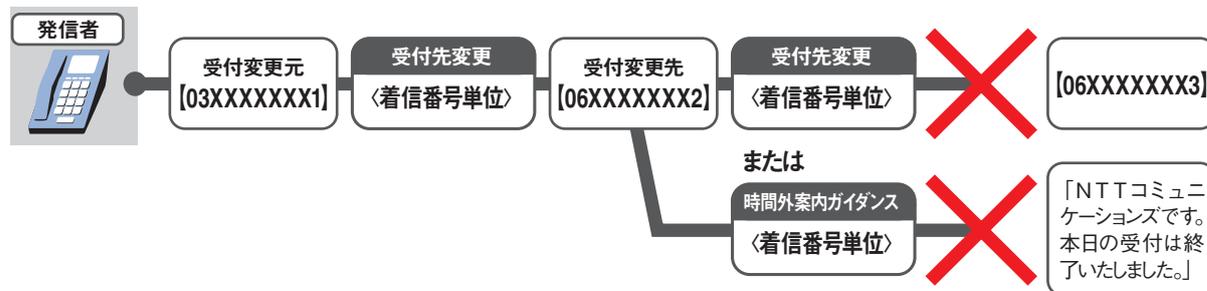
ガイダンスの内容については、P372「ガイダンス一覧」を参照してください。

**ご注意ください。必ずお読みください。****受付変更先に設定している時間外案内ガイダンスまたは受付先変更の動作について****〈サービス番号単位で受付先変更を設定している場合〉**

受付変更先に設定している時間外案内ガイダンスまたは受付先変更は機能します。

**〈ACDグループ単位または着信番号単位で受付先変更を設定している場合〉**

受付変更先に設定している時間外案内ガイダンスまたは受付先変更は機能しません。

例) 着信番号単位で受付先変更を設定している場合**ACDグループをご利用のお客さまへ**

ACDグループ内の着信番号に時間外案内ガイダンスを設定しても、機能しません。(受付先変更は機能します)

ただし、下記の条件を全て満たす場合は、ACDグループ内の着信番号の時間外案内ガイダンスは機能します。

- 条件1 ACDグループ内の全ての着信番号に時間外案内ガイダンス設定あり(ガイダンスの種類は統一してください)
- 条件2 ルーティング方式:分配
- 条件3 ACDグループ単位の時間外案内ガイダンス、受付先変更、話中時迂回、話中時ガイダンスの設定なし
- 条件4 ACDグループ単位の受付状態変更が「受付不可」に設定されていない

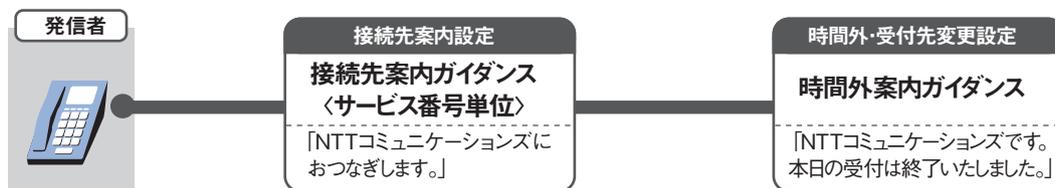


接続先案内ガイダンスをご利用のお客さまへ

〈サービス番号単位で「17.接続先案内設定」を設定している場合〉

接続先案内ガイダンスが流れた後、時間外案内ガイダンスまたは受付変更先に接続されます。

例)接続先案内ガイダンス(サービス番号単位)と時間外案内ガイダンス



〈着信番号単位で「17.接続先案内設定」を設定している場合〉

接続先案内ガイダンスは流れず、時間外案内ガイダンスまたは受付変更先に接続されます。

入力指示ルーティングをご利用のお客さまへ

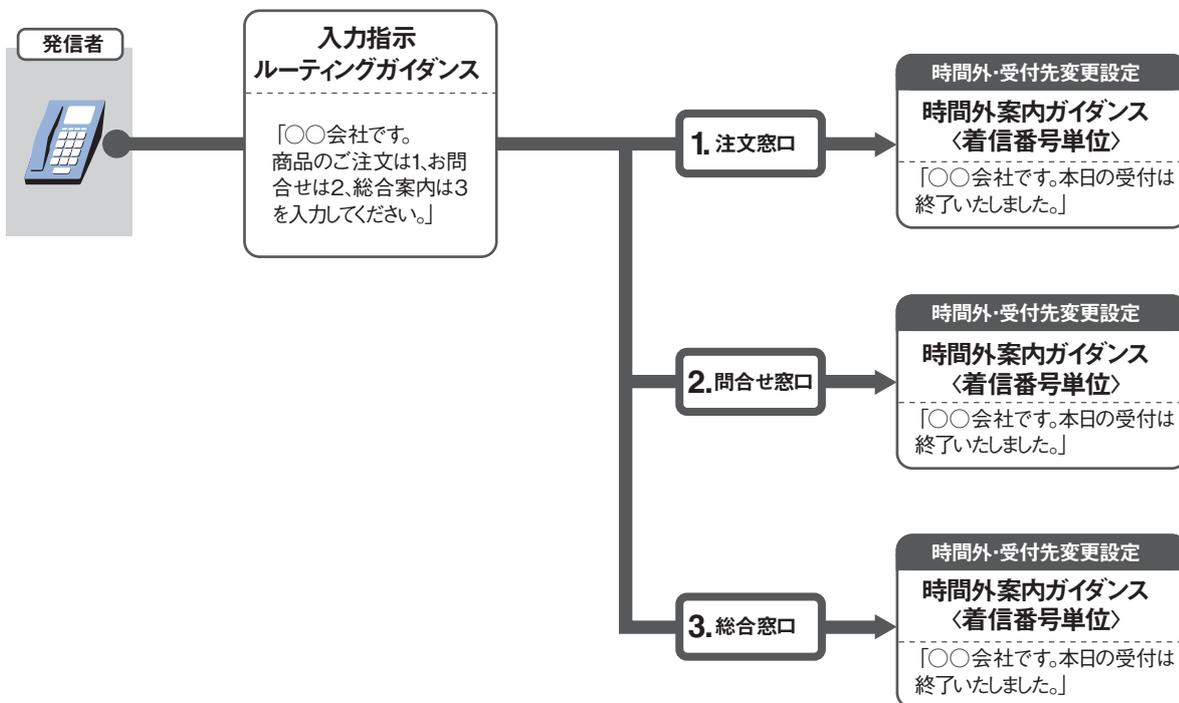
〈サービス番号単位で時間外案内ガイダンスを設定している場合〉

入力指示ルーティングのガイダンスは流れず、時間外案内ガイダンスが流れます。

〈ACDグループ単位および着信番号単位で時間外案内ガイダンスを設定している場合〉

入力指示ルーティングのガイダンスが流れた後、時間外案内ガイダンスが流れます。

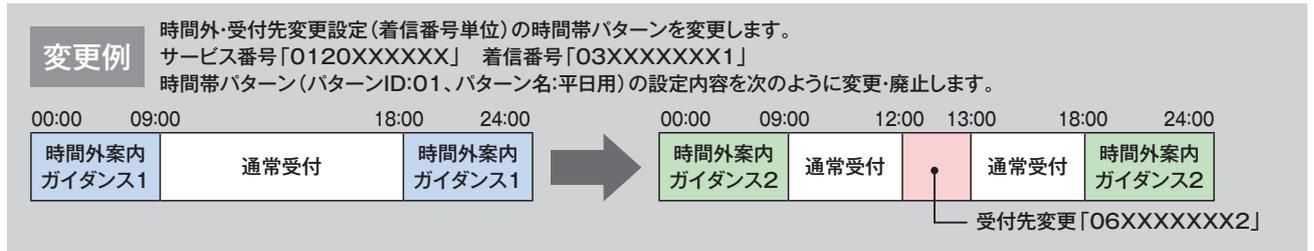
例)入力指示ルーティングと時間外案内ガイダンス(着信番号単位)



ガイダンスの内容については、P372「ガイダンス一覧」を参照してください。

1-1 時間帯パターンを変更・廃止する

◆次の変更例で、時間帯パターンを変更・廃止する方法について説明します。



- 画面を表示するには(サービス番号単位) → カスコン業務メニュー → 01. 運用状況 → 02. スケジュール変更 → 01. サービス番号スケジュール変更
- 画面を表示するには(着信番号単位) → カスコン業務メニュー → 01. 運用状況 → 02. スケジュール変更 → 02. 着信番号スケジュール変更
- 画面を表示するには(ACDグループ単位) → カスコン業務メニュー → 01. 運用状況 → 02. スケジュール変更 → 03. ACDグループスケジュール変更

サービス番号別着信番号スケジュール情報変更業務

サービス番号: 0120XXXXXX
 契約者名: _____
 頭だし着信番号: _____

- 便利な使い方**
- 「頭だし着信番号」に半角9~11桁を入力すると、該当の着信番号以降を表示します。
 - 「頭だしACDグループID」に半角4桁を入力すると、該当のACDグループID以降を表示します。

1 「01.サービス番号スケジュール変更」は手順3へ

「検索」ボタンをクリックします。

→画面下に<着信番号一覧>(または<ACDグループID一覧>)が表示されます。

サービス番号別着信番号スケジュール情報変更業務

サービス番号: 0120XXXXXX
 契約者名: NTTコミュニケーションズ株式会社
 頭だし着信番号: _____

<着信番号一覧>

項番	選択	着信番号	時間帯パターン	備考
1	<input checked="" type="checkbox"/>	03XXXXXX1	有	
2	<input type="checkbox"/>	03XXXXXX2	有	
3	<input type="checkbox"/>	03XXXXXX3		

2 該当の着信番号(またはACDグループID)の「選択」ボタンをクリックします。

→選択した着信番号(またはACDグループID)の<スケジュール情報>が表示されます。

参考 50件以上の場合は、「次検索」ボタンをクリックしてください。

参考 時間帯パターンがある着信番号(またはACDグループID)は時間帯パターンに「有」が表示されます。

サービス番号別着信番号スケジュール情報変更業務

サービス番号: 0120XXXXXX
 契約者名: NTTコミュニケーションズ株式会社
 着信番号: 03XXXXXX1

<スケジュール情報>

<曜日・祝日スケジュール>

<カレンダースケジュール>

2016年7月

1	2	3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31					

<時間帯パターン情報>

項番	パターンID	パターン名	項番	パターンID	パターン名
1	01	時間帯パターン01	2	02	時間帯パターン02
3	03	時間帯パターン03			

3 画面下に<時間帯パターン情報>が表示されます
 該当の「選択」ボタンをクリックします。

→選択した時間帯パターンの設定情報が表示されます。

フリーダイヤル/ナビダイヤルの画面

サービス番号別着信番号スケジュール情報変更業務 **C**

保存 閉じる ヘルプ

サービス番号 : 0120XXXXXX
 契約者名 : N T T コミュニケーションズ株式会社
 着信番号 : 03XXXXXXX1

<時間帯パターン情報> **D** 廃止

項番	時間帯		接続先区分	接続先	契約者名 通知	ガイダンス A	案内		
	開始	終了					開始時間	終了時間	曜日
1	0000	0859	ガイダンス接続			時間外案内ガイダンス2			
2	1800	2359	ガイダンス接続			時間外案内ガイダンス2			
3	1200	1259	着信番号	06XXXXXXXX2					
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

B

時間帯パターンを変更する場合

4

<時間帯パターン情報>に必要な項目を入力します。

- 「ガイダンス」を変更します。(画面A)
- 項番3の「開始時刻」に「1200」、「終了時刻」に「1259」と入力します。「接続先区分」から「着信番号」を選択します。「接続先」に「06XXXXXXXX2」と入力します。(画面B)

5

「保存」ボタンをクリックします。(画面C)

→「正常に終了しました。」メッセージが表示され、時間帯パターンが更新されます。

参考 設定項目の詳細については、P35「補足」を参照してください。

フリーダイヤル・インテリジェントサービス/ナビダイヤル・インテリジェントサービスの画面

サービス番号別着信番号スケジュール情報変更業務 **C**

保存 閉じる ヘルプ

サービス番号 : 0120XXXXXX
 契約者名 : N T T コミュニケーションズ株式会社
 着信番号 : 03XXXXXXX1

<時間帯パターン情報> **D** 廃止

項番	時間帯		ガイダンス案内月/日	ガイダンス案内曜日	ガイダンス案内開始時間/終了時間		メッセージ番号
	開始	終了			開始	終了	
1	0000	0859	ガイダンス接続		開始: [] / 終了: []		
2	1800	2359	ガイダンス接続		開始: [] / 終了: []		
3	1200	1259	着信番号	06XXXXXXXX2	開始: [] / 終了: []		
4					開始: [] / 終了: []		
5					開始: [] / 終了: []		
6					開始: [] / 終了: []		
7					開始: [] / 終了: []		
8					開始: [] / 終了: []		
9					開始: [] / 終了: []		
10					開始: [] / 終了: []		

A **B**

時間帯パターンを廃止する場合

6

「廃止」チェックボックスにチェックをつけます。(画面D)

7

「保存」ボタンをクリックします。(画面C)

→「正常に終了しました。」メッセージが表示され、時間帯パターンが廃止されます。

参考 スケジュールに設定されている時間帯パターンを廃止することはできません。スケジュールの変更については、P36を参照してください。

**注意** 必ずお読みください。

- 時間帯パターンを有効にするには、スケジュールに設定する必要があります。スケジュールの変更については、P36を参照してください。
- 「開始時刻」、「終了時刻」は1分単位で設定できます。「終了時刻」は、設定したい時刻の1分前を設定します。例えば、正午～午後1時まで設定したい場合は、「開始時刻」に「1200」、「終了時刻」に「1259」と設定します。
- 時間外・受付先変更設定は、設定単位による優先順位があります。優先順位は、1.サービス番号単位、2.ACDグループ単位、3.着信番号単位の順番で設定が優先されます。複数の設定単位で設定している場合はP27を参照してください。

1-2 時間帯パターンを照会する

◆次の照会例で、時間帯パターンの設定内容を照会する方法について説明します。

照会例

時間外・受付先変更設定(着信番号単位)の時間帯パターンを照会します。
サービス番号「0120XXXXXX」 着信番号「03XXXXXX1」
時間帯パターン(パターンID:01、パターン名:平日用)の設定内容を照会します。

00:00	09:00	18:00	24:00
時間外案内 ガイダンス1	通常受付	時間外案内 ガイダンス1	

画面を表示するには
(サービス番号単位)

カスコン業務メニュー

01. 運用状況 

01. スケジュール照会

01. サービス番号スケジュール照会 

画面を表示するには
(着信番号単位)

カスコン業務メニュー

01. 運用状況 

01. スケジュール照会

02. 着信番号スケジュール照会 

画面を表示するには
(ACDグループ単位)

カスコン業務メニュー

01. 運用状況 

01. スケジュール照会

03. ACDグループスケジュール照会 

フリーダイヤル/ナビダイヤルの画面

サービス番号別着信番号スケジュール情報照会業務

保存 開じる ヘルプ

サービス番号 : 0120XXXXXX
 契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社
 着信番号 : 0300000001

<時間帯パターン情報>
 時間帯パターンID : 01 時間帯パターン名 : 時間帯パターン01 廃止

項番	時間帯		接続先区分	接続先	契約者名 通知	ガイダンス	案内		
	開始	終了					開始時間	終了時間	曜日
1	0000	0859	ガイダンス接続			時間外案内ガイダンス2			
2	1800	2359	ガイダンス接続			時間外案内ガイダンス2			
3	1200	1259	着信番号	06XXXXXX2					
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

手順①～③はP30の『時間帯パターン
を変更・廃止する』を参照してください。

4

必要な項目を確認します。

フリーダイヤル・インテリジェントサービス/ナビダイヤル・インテリジェントサービスの画面

サービス番号別着信番号スケジュール情報変更業務

保存 閉じる

ヘルプ

サービス番号 : 0120XXXXXX
 契約者名 : N T T コミュニケーション株式会社
 着信番号 : 03XXXXXX1

<時間帯パターン情報>
 時間帯パターンID : 01 時間帯パターン名 : 時間帯パターン01 廃止

項目	時間帯		接続先区分		接続先		ガイダンス種別		メッセージ番号
	開始	終了	ガイダンス案内月/日	ガイダンス案内曜日	ガイダンス案内開始時間/終了時間	ガイダンス案内ガイダンス2	ガイダンス案内ガイダンス2	ガイダンス案内ガイダンス2	ガイダンス案内ガイダンス2
1	0000	0859	ガイダンス接続				開始: / 終了: /		
2	1800	2359	ガイダンス接続				開始: / 終了: /		
3	1200	1259	着信番号		06XXXXXXXX2		開始: / 終了: /		
4							開始: / 終了: /		
5							開始: / 終了: /		
6							開始: / 終了: /		
7							開始: / 終了: /		
8							開始: / 終了: /		
9							開始: / 終了: /		
10							開始: / 終了: /		

! **ご注意** 必ずお読みください。

- 時間帯・受付先変更設定は、設定単位による優先順位があります。優先順位は、1.サービス番号単位、2.ACDグループ単位、3.着信番号単位の順番で設定が優先されます。複数の設定単位で設定している場合はP27を参照してください。

フリーダイヤル/ナビダイヤルの画面

サービス番号別着信番号スケジュール情報変更業務

保存 閉じる ヘルプ

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : N T Tコミュニケーションズ株式会社
着信番号 : 03XXXXXXX1

<時間帯パターン情報>

時間帯パターンID : 02 時間帯パターン名 : 休日用 廃止

項番	時間帯		接続先区分	接続先	契約者名 通知	ガイダンス	案内		曜日
	開始	終了					開始時間	終了時間	
1	0000	2359	ガイダンス接続			時間外案内ガイダンス2			
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

4

<時間帯パターン情報>に必要な項目を入力します。(画面A)

- 「時間帯パターンID」に「02」と入力します。
- 「時間帯パターン名」に「休日用」と入力します。

5

<時間帯パターン情報>に必要な項目を入力します。(画面B)

- 「開始時刻」に「0000」、「終了時刻」に「2359」と入力します。
- 「接続先区分」から「ガイダンス接続」を選択します。
- 「ガイダンス」から「時間外案内ガイダンス2」を選択します。

6

「保存」ボタンをクリックします。(画面C)

→「正常に終了しました。」メッセージが表示され、時間帯パターンが作成されます。

フリーダイヤル・インテリジェントサービス/ナビダイヤル・インテリジェントサービスの画面

サービス番号別着信番号スケジュール情報変更業務

保存 閉じる ヘルプ

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : N T Tコミュニケーションズ株式会社
着信番号 : 03XXXXXXX1

<時間帯パターン情報>

時間帯パターンID : 02 時間帯パターン名 : 休日用

項番	時間帯		接続先区分	接続先	ガイダンス種別	メッセージ番族
	開始	終了				
1	0000	2359	ガイダンス接続		開始: / 終了: /	
2					開始: / 終了: /	
3					開始: / 終了: /	
4					開始: / 終了: /	
5					開始: / 終了: /	
6					開始: / 終了: /	
7					開始: / 終了: /	
8					開始: / 終了: /	
9					開始: / 終了: /	
10					開始: / 終了: /	



ご注意 必ずお読みください。

- 時間帯パターンを有効にするには、スケジュールに設定する必要があります。スケジュールの変更については、P36を参照してください。
- 「開始時刻」、「終了時刻」は1分単位で設定できます。「終了時刻」は、設定したい時刻の1分前を設定します。例えば、正午～午後1時まで設定したい場合は、「開始時刻」に「1200」、「終了時刻」に「1259」と設定します。
- 時間帯・受付先変更設定は、設定単位による優先順位があります。優先順位は、1.サービス番号単位、2.ACDグループ単位、3.着信番号単位の順番で設定が優先されます。複数の設定単位で設定している場合はP27を参照してください。

補足

- ガイダンスの内容については、P372「ガイダンス一覧」を参照してください。
- 時間帯パターンは、20個まで作成できます。
- 時間帯パターンは、1パターンにつき10時間帯まで設定できます。
- 時間帯パターンIDには、「00」～「ZZ」の数字または英大文字を入力します。ただし、すでに登録されているIDは設定できません。
- 時間帯パターン名は、全角20文字(半角40文字、ただし半角カナは設定不可)で設定します。
- 開始時刻、終了時刻は00:00をまたがって設定できません。
- 案内開始時間、案内終了時間、案内曜日などは選択したガイダンスにより入力が必要となります。案内開始時間、案内終了時間は1分単位で設定できます。
- ACDグループ単位・着信番号単位の場合は接続先にACDグループを設定することはできません。
- 接続先は、同じサービス番号を契約している着信番号およびACDグループのみ設定できます。

1-4 スケジュールを変更する

◆スケジュールの種類および優先順位は下記のとおりです。

優先順位1	カレンダースケジュール	1日ごとにスケジュールを設定できます。
優先順位2	祝日スケジュール	祝日を設定できます。年間を通して同じです。
優先順位3	曜日スケジュール	曜日ごとにスケジュールを設定できます。年間を通して同じです。

◆次の変更例で、スケジュールを変更する方法について説明します。

変更例

時間外・受付先変更設定(着信番号単位)のスケジュールを変更します。
サービス番号「0120XXXXXX」 着信番号「03XXXXXX1」
次のように<曜日・祝日スケジュール>と<カレンダースケジュール>に設定されている時間帯パターンを変更します。

曜日スケジュール	土曜、日曜の時間帯パターンID「01」を「02」に変更
祝日スケジュール	時間帯パターンID「02」を設定
カレンダースケジュール	2016年10月10日に時間帯パターンID「02」を設定

画面を表示するには
(サービス番号単位)

カスタム業務メニュー

01. 運用状況 

02. スケジュール情報変更

01. サービス番号スケジュール変更 

画面を表示するには
(着信番号単位)

カスタム業務メニュー

01. 運用状況 

02. スケジュール情報変更

02. 着信番号スケジュール変更 

画面を表示するには
(ACDグループ単位)

カスタム業務メニュー

01. 運用状況 

02. スケジュール情報変更

03.ACDグループスケジュール変更 

サービス番号別着信番号スケジュール情報変更業務 閉じる ヘルプ

サービス番号 : 0120XXXXXX

契約者名 :

頭だし着信番号 : 検索 次検索

<着信番号一覧>

項番	選択	着信番号	備考
	<input type="checkbox"/>		

便利な
使い方

- 「頭だし着信番号」に半角9～11桁を入力すると、該当の着信番号以降を表示します。
- 「頭だしACDグループID」に半角4桁を入力すると、該当のACDグループID以降を表示します。

1

「01.サービス番号スケジュール変更」は手順3へ

「検索」ボタンをクリックします。

→画面下に<着信番号一覧>(または<ACDグループID一覧>)が表示されます。

サービス番号別着信番号スケジュール情報変更業務 閉じる ヘルプ

サービス番号 : 0120XXXXXX

契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

頭だし着信番号 : 検索 次検索

<着信番号一覧>

項番	選択	着信番号	時間帯パターン	備考
1	<input checked="" type="checkbox"/>	03XXXXXX1	有	
2	<input type="checkbox"/>	03XXXXXX2	有	
3	<input type="checkbox"/>	03XXXXXX3		

2

該当の着信番号(またはACDグループID)の「選択」ボタンをクリックします。

→選択した着信番号(またはACDグループID)の<スケジュール情報>が表示されます。

参考 50件以上の場合は、「次検索」ボタンをクリックしてください。

参考 時間帯パターンがある着信番号(またはACDグループID)は時間帯パターンに「有」が表示されます。

曜日・祝日スケジュールを変更する場合

3

<曜日・祝日スケジュール>の「土曜」と「日曜」に「02」を選択します。(画面A)

4

<曜日・祝日スケジュール>の「祝日」に「02」を選択します。(画面B)

5

「保存」ボタンをクリックします。(画面C)

→ 「正常に終了しました。」メッセージが表示され、<曜日・祝日スケジュール>が更新されます。

参考 <曜日・祝日スケジュール>は、年間を通して同じです。月を切り替えても変わりません。

サービス番号別着信番号スケジュール情報変更業務 戻る ヘルプ

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社
着信番号 : 03XXXXXXX1

<スケジュール情報> ※曜日と祝日のスケジュールは通年の設定となります。 ※曜日と祝日のスケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

<曜日・祝日スケジュール> **A**

祝日 02 日曜 02 月曜 01 火曜 01 水曜 01 木曜 01 金曜 01 土曜 02 **B**

<カレンダースケジュール> ※カレンダースケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

-2016年7月-

2016年1月										1	2
2016年2月											
2016年3月											
2016年4月											
2016年5月											
2016年6月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
2016年7月	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
2016年8月	25	26	27	28	29	30	31				
2016年9月											
2016年10月											
2016年11月											
2016年12月											
2017年1月											

<期間設定> (yyyy/mm/dd)~(yyyy/mm/dd) [時間帯パターンID] 保存

<時間帯/パターン情報> 新規作成

項番	パターンID	パターン名	項番	パターンID	パターン名
1	01	平日用	2	02	休日用

! **ご注意** 必ずお読みください。

- <曜日・祝日スケジュール><カレンダースケジュール><期間設定>は、それぞれ「保存」ボタンが別になります。各設定ごとの「保存」ボタンをクリックしないと設定されません。
- 曜日スケジュール、祝日スケジュール、カレンダースケジュールが重複している場合は、1.カレンダースケジュール、2.祝日スケジュール、3.曜日スケジュールの順番で設定が優先されます。
- 祝日を設定すると、全ての祝日に反映されます。ただし、日曜日が祝日の場合、振替休日が祝日となり、日曜日は曜日スケジュールまたはカレンダースケジュールに設定されている時間帯パターンが動作します。詳細はP27「スケジュールを組み合わせる場合」を参照してください。
- 時間外・受付先変更設定は、設定単位による優先順位があります。優先順位は、1.サービス番号単位、2.ACDグループ単位、3.着信番号単位の順番で設定が優先されます。複数の設定単位で設定している場合はP27を参照してください。

カレンダースケジュールを変更する場合

6

「2016年10月」のボタンをクリックします。

→ 2016年10月のカレンダースケジュールが表示されます。

参考 カレンダースケジュールは、当月を含め13カ月先まで設定できます。

参考 カレンダースケジュール設定のある月は、ボタンが青色で表示されます。

サービス番号別着信番号スケジュール情報変更業務 戻る ヘルプ

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社
着信番号 : 03XXXXXXX1

<スケジュール情報> ※曜日と祝日のスケジュールは通年の設定となります。 ※曜日と祝日のスケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

<曜日・祝日スケジュール>

祝日 02 日曜 02 月曜 01 火曜 01 水曜 01 木曜 01 金曜 01 土曜 02

<カレンダースケジュール> ※カレンダースケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

-2016年10月-

2016年1月											
2016年2月											
2016年3月											
2016年4月											
2016年5月											
2016年6月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
2016年7月	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
2016年8月	24	25	26	27	28	29	30	31			
2016年9月											
2016年10月											
2016年11月											
2016年12月											
2017年1月											

<期間設定> (yyyy/mm/dd)~(yyyy/mm/dd) [時間帯パターンID] 保存

<時間帯/パターン情報> 新規作成

項番	パターンID	パターン名	項番	パターンID	パターン名
1	01	平日用	2	02	休日用

サービス番号別着信番号スケジュール情報変更業務

サービス番号 : 0120XXXXXX
 契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社
 着信番号 : 03XXXXXX1

<スケジュール情報> ※曜日と祝日のスケジュールは連年の設定となります。
 ※曜日と祝日のスケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

<曜日・祝日スケジュール>
 祝日 [02] 日曜 [02] 月曜 [01] 火曜 [01] 水曜 [01] 木曜 [01] 金曜 [01] 土曜 [02]

<カレンダースケジュール> ※カレンダースケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

2016年1月
 2016年2月
 2016年3月
 2016年4月
 2016年5月
 2016年6月
 2016年7月
 2016年8月
 2016年9月
 2016年10月
 2016年11月
 2016年12月
 2017年1月

<期間設定>
 (yyyy/mm/dd)~(yyyy/mm/dd) (時間帯パターンID) 保存

<時間帯パターン情報> 新規作成

項番	パターンID	パターン名	項番	パターンID	パターン名
1	01	平日用	2	02	休日用

便利な
使い方

- <カレンダースケジュール>は、<期間設定>から期間を入力して設定することもできます。(画面A)
- <時間帯パターン情報>の「選択」ボタンをクリックすると、選択した時間帯パターンの内容を変更することもできます。時間帯パターンの変更については、P30を参照してください。
- <時間帯パターン情報>の「新規作成」ボタンをクリックすると、時間帯パターンを新規作成することもできます。時間帯パターンの作成については、P34を参照してください。

! 注意 必ずお読みください。

- <曜日・祝日スケジュール><カレンダースケジュール><期間設定>は、それぞれ「保存」ボタンが別になります。各設定ごとの「保存」ボタンをクリックしないと設定されません。
- <カレンダースケジュール>は、「保存」ボタンをクリックする前に表示月を切り替えると設定が反映されません。必ず1カ月単位で設定してください。
- 曜日スケジュール、祝日スケジュール、カレンダースケジュールが重複している場合は、1.カレンダースケジュール、2.祝日スケジュール、3.曜日スケジュールの順番で設定が優先されます。
- 時間外・受付先変更設定は、設定単位による優先順位があります。優先順位は、1.サービス番号単位、2.ACDグループ単位、3.着信番号単位の順番で設定が優先されます。複数の設定単位で設定している場合はP27を参照してください。

サービス番号別着信番号スケジュール情報変更業務

サービス番号 : 0120XXXXXX
 契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社
 着信番号 : 03XXXXXX1

<スケジュール情報> ※曜日と祝日のスケジュールは連年の設定となります。
 ※曜日と祝日のスケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

<曜日・祝日スケジュール>
 祝日 [無] 日曜 [無] 月曜 [01] 火曜 [01] 水曜 [01] 木曜 [01] 金曜 [01] 土曜 [無]

<カレンダースケジュール> ※カレンダースケジュールを設定する場合は右の保存ボタンを押してください。 保存

2016年1月
 2016年2月
 2016年3月
 2016年4月
 2016年5月
 2016年6月
 2016年7月
 2016年8月
 2016年9月
 2016年10月
 2016年11月
 2016年12月
 2017年1月

<期間設定>
 (yyyy/mm/dd)~(yyyy/mm/dd) (時間帯パターンID) 保存

<時間帯パターン情報> 新規作成

項番	パターンID	パターン名	項番	パターンID	パターン名
1	01	平日用	2	02	休日用

7

<カレンダースケジュール>の「10」日に「02」を選択します。(画面A)

8

「保存」ボタンをクリックします。(画面B)

→「正常に終了しました。」メッセージが表示され、<カレンダースケジュール>が更新されます。

スケジュールを解除する場合

9

<曜日・祝日スケジュール>または<カレンダースケジュール>の該当曜日・祝日または日に「無」を選択します。

10

各設定ごとに「保存」ボタンをクリックします。

→「正常に終了しました。」メッセージが表示され、スケジュールが更新されます。

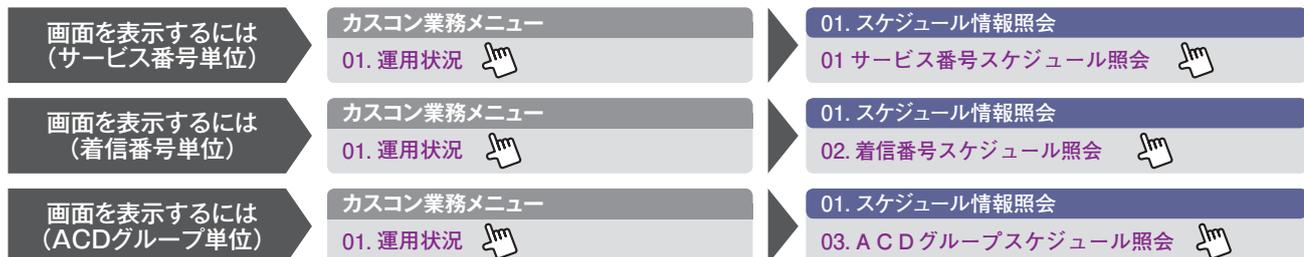
参考 <期間設定>は期間を入力し、「時間帯パターンID」から「削除」を選択し、「保存」ボタンをクリックします。

1-5 スケジュールを照会する

◆ 次の照会例で、スケジュールを照会する方法について説明します。

照会例

時間外・受付先変更設定（着信番号単位）のスケジュールを照会します。
サービス番号「0120XXXXXX」 着信番号「03XXXXXXXX1」
<曜日・祝日スケジュール>と2016年10月の<カレンダースケジュール>を照会します。



サービス番号別着信番号スケジュール情報照会業務

サービス番号 : 0120XXXXXX
契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社
着信番号 : 03XXXXXXXX1

<スケジュール情報> ※曜日と祝日のスケジュールは通年の設定となります。

<曜日・祝日スケジュール> **B**
祝日 02 | 日曜 02 | 月曜 01 | 火曜 01 | 水曜 01 | 木曜 01 | 金曜 01 | 土曜 02

<カレンダースケジュール> **C**
2016年1月 | 過去スケジュール照会 | 保存
2016年2月 |
2016年3月 |
2016年4月 |
2016年5月 |
2016年6月 |
2016年7月 |
2016年8月 |
2016年9月 |
2016年10月 | **D**
2016年11月 |
2016年12月 |
2017年1月 |

<時間帯パターン情報>

項番	パターンID	パターン名	項番	パターンID	パターン名
1	01	平日用	2	02	休日用

手順**1**～**2**はP36の『スケジュールを変更する』を参照してください。

3
<スケジュール情報>から「2016年10月」のボタンをクリックします。
(画面**A**)

→ 2016年10月のカレンダースケジュールが表示されます。

参考 カレンダースケジュール設定のある月は、ボタンが青色で表示されます。

4
必要な項目を確認します。

<曜日スケジュール> (画面**B**)
曜日ごとに設定されている「時間帯パターンID」が表示されます。

<祝日スケジュール> (画面**C**)
祝日に設定されている「時間帯パターンID」が表示されます。

<カレンダースケジュール> (画面**D**)
日ごとに設定されている「時間帯パターンID」が表示されます。

参考 <曜日・祝日スケジュール>は、年間を通して同じです。月を切り替えても変わりません。

便利な使い方

- <時間帯パターン情報>の「選択」ボタンをクリックすると、選択した時間帯パターンの設定内容が表示されます。
- <曜日・祝日スケジュール>の曜日・祝日や<カレンダースケジュール>の日をクリックすると、設定されている時間帯パターンの設定内容が表示されます。

！ ご注意 必ずお読みください。

- 曜日スケジュール、祝日スケジュール、カレンダースケジュールが重複している場合は、1.カレンダースケジュール、2.祝日スケジュール、3.曜日スケジュールの順番で設定が優先されます。
- 祝日を設定すると、全ての祝日に反映されます。ただし、日曜日が祝日の場合、振替休日が祝日となり、日曜日は曜日スケジュールまたはカレンダースケジュールに設定されている時間帯パターンが動作します。詳細はP27「スケジュールを組み合わせる場合」を参照してください。
- 時間外・受付先変更設定は、設定単位による優先順位があります。優先順位は、1.サービス番号単位、2.ACDグループ単位、3.着信番号単位の順番で設定が優先されます。複数の設定単位で設定している場合はP27を参照してください。